

七尾市内の入浴施設における被災者の無料入浴支援の開始及び Suica の活用について

石川県及び七尾市は、3月1日より、七尾市内の市管理の2施設及び民間の1施設が無料入浴の支援を七尾市民から県内全域の被災された方へ拡大するのに合わせ、共通入浴カードとして交通系ICカード「Suica」を配布する。

これによって、利用する被災者の利便性向上や施設管理者の負担軽減、被災者の状況把握の強化を図ることとした。

1. 取組概要

- ・ 3月1日より、七尾市内の3つの入浴施設において、入浴ができない方への無料入浴支援の対象者を七尾市民から被災者全体に拡大
- ・ それに合わせて、利用者に3施設共通の被災者の入浴用カードとして「Suica」を配布し、氏名や住所等の情報を紐づけする
- ・ Suicaをリーダーにかざすことで、利用者及び施設側の負担軽減を図るとともに、利用状況を行政や施設がデータとして把握・分析し、サービス向上や被災者支援につなげる

2. 開始日 令和6年3月1日（金）

- ### 3. 実施場所
- ・ 健康増進センター アスロン（七尾市高田町ち部10番地）
 - ・ ひよっこり温泉 島の湯（七尾市能登島佐波町ラ部25-1）
 - ・ 天然温泉ほっとらんど NANA O（七尾市旭町イ部24-1）

4. 事業スキーム

- (1) 登録用紙の記入（初回のみ）に合わせてシール貼付の Suica を配布
- (2) リーダーで Suica を読み込むことで、利用者・施設側双方の負担を軽減
 - ・ 利用者は受付簿への記入が簡略化
 - ・ 施設側は県へ報告する際に必要となる受付簿の転記作業が不要
- (3) 利用者のデータ（年齢層、利用頻度等）の把握・分析を通じて、施設のサービスの質の向上や行政の施策の検討につなげる（データ活用のイメージ）
 - ・ 施設：年齢層の分析による入浴サービスの充実
 - ・ 行政：避難状況の分析による各地域の入浴サービスの検討



5. その他

- ・ 2/22より、ホテルのときんぷら（能登町）において入浴用カードとして Suica 配布
- ・ ユーフォリア千里浜（羽咋市）、アクアパーク シ・オン（志賀町）においても準備が整い次第、配布を開始する予定

問い合わせ先

担当：石川県デジタル推進課／復興生活再建支援チーム 竹本

外線：076-225-1902